

罹災証明・罹災届出証明交付申請書

令和 年 月 日

多久市長 様

(申請者) 住所 多久市北多久町大字小侍7番地1
氏名 多久太郎 (印)
(法人名・代表者名)
電話番号

(代理人) ※申請者からの委任状（裏面）が必要
住所 多久市多久町1771番地4
氏名 多久花子 (印)
(法人名・代表者名)
電話番号
申請者との関係 子

| 罹災日時 | 令和 年 月 日 時 分頃 |
|-------------|--|
| 罹災物件の所在地 | <input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ <input type="checkbox"/> 申請書住所以外 多久市 多久町 |
| 罹災物件 | <input checked="" type="checkbox"/> 住家（持家・借家） <input type="checkbox"/> 非住家（ ） <input type="checkbox"/> 車両（ナンバー ） <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 申請者と罹災住家の関係 | <input type="checkbox"/> 所有者又は管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 使用者 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 罹災原因 | <input checked="" type="checkbox"/> 豪雨 <input checked="" type="checkbox"/> 洪水 <input checked="" type="checkbox"/> 暴風 <input type="checkbox"/> 竜巻 <input type="checkbox"/> がけ崩れ <input type="checkbox"/> 土石流 <input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 罹災内容 | (具体的に何がどうなったのか) 豪雨により洪水が発生し、家屋が床上浸水した。 台風第〇号に伴う暴風により、家屋（屋根等）を損壊した。 |

罹災届出証明書

上記のとおり、罹災届け出がなされたことを証明します。

年 月 日

多久市長 印

(裏面)

【記入上の留意点】

- 1 申請者は、申請時に本人であることが確認できるもの（運転免許証、保険証、パスポート等本人であることが分かる書類）を提示し、「申請者」欄に住所、氏名（法人の場合は法人名および代表者名）、電話番号、連絡先が異なる場合は現在の連絡先を記入してください。
代理人の場合は、下記の委任状を提出し、上記「申請者」欄及び「代理人」欄に住所、氏名（法人の場合は法人名および代表者名）、連絡先、申請者との関係を記入してください。
ただし、代理人が申請者の配偶者、同居の親族においては、下記の委任状は不要です。
- 2 「罹災日時」欄には、罹災または罹災したと思われる日時を記入してください。
- 3 「罹災物件の所在地」欄には、申請者住所と同じ場合はレ点を記入し、申請者住所以外は具体的な所在地を記入してください。
- 4 「罹災物件」欄は、該当するものにレ点を記入し、（ ）内には具体的な物件を記入してください。（例：非住家は、物置や車庫など。その他には、テラス、テレビなど。）
- 5 「罹災原因」欄は、該当するものにレ点を記入し、その他（ ）には異常な自然現象等を具体的に記入してください。
- 6 「罹災内容」欄には、被災した内容を具体的に記入してください。
例1 「大雨による増水で〇〇町（地区）一帯が浸水し、床上浸水した。」
例2 「地震により〇〇㎡の住宅の1階部分がつぶれて使用不能となった。」

委 任 状

私は、(代理人の住所) 多久市多久町1771番地4

(代理人の氏名又は
法人名及び代表者氏名) 多久花子

を代理人と定め、次の権限を委任します。

- 1 罹災証明書の申請及び受領に関すること。
- 2 罹災届出証明書の申請及び受領に関すること

年 月 日

(委任者の住所) 多久市北多久町大字小侍7番地1

(委任者の氏名) 多久太郎

印